

調査結果の概要

[学校調査，学校通信教育調査（高等学校）]

1 幼稚園

(1) 園数（表1）

幼稚園数は13,626園（国立49園，公立5,301園，私立8,276園）で，前年度より97園減少している。

表1 幼稚園の設置者別学校数 (校)

区分	計	国立	公立	私立
平成10年度	14,603	49	6,030	8,524
15	14,174	49	5,736	8,389
16	14,061	49	5,649	8,363
17	13,949	49	5,546	8,354
18	13,835	49	5,469	8,317
19	13,723	49	5,382	8,292
20	13,626	49	5,301	8,276

(2) 学級数（表2）

学級数は72,378学級で，前年度より690学級減少している。

(3) 園児数（表2，表3，図1）

園児数は167万4千人（男子84万8千人，女子82万6千人）で，前年度より3万1千人減少している。

園児数を年齢別にみると，3歳児42万7千人（全園児数の25.5%），4歳児60万2千人（同36.0%），5歳児64万5千人（同38.5%）となっている。

1学級当たりの園児数は23.1人で，前年度より0.2人減少している。

本務教員1人当たり園児数は15.1人で，前年度より0.2人減少している。

小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率は56.7%で，前年度より0.5ポイント低下している。

表2 幼稚園の学級数及び年齢別園児数

(人)

区分	学級数	園児数				
		計	男	女	3歳	比率(%)
平成10年度	72,756	1,786,129	905,909	880,220	371,308	20.8
15	73,774	1,760,494	891,753	868,741	400,243	22.7
16	73,759	1,753,393	889,315	864,078	410,228	23.4
17	73,616	1,738,766	882,771	855,995	420,343	24.2
18	73,386	1,726,520	875,108	851,412	423,770	24.5
19	73,068	1,705,402	864,173	841,229	428,928	25.2
20	72,378	1,674,172	848,271	825,901	427,148	25.5

つづき

区分	園児数				1学級当たり園児数	本務教員1人当たり園児数
	4歳	比率(%)	5歳	比率(%)		
平成10年度	673,089	37.7	741,732	41.5	24.5	17.1
15	658,631	37.4	701,620	39.9	23.9	16.2
16	642,804	36.7	700,361	39.9	23.8	16.0
17	637,554	36.7	680,869	39.2	23.6	15.8
18	629,348	36.5	673,402	39.0	23.5	15.6
19	613,556	36.0	662,918	38.9	23.3	15.3
20	602,112	36.0	644,912	38.5	23.1	15.1

図1 幼稚園の園児数の推移

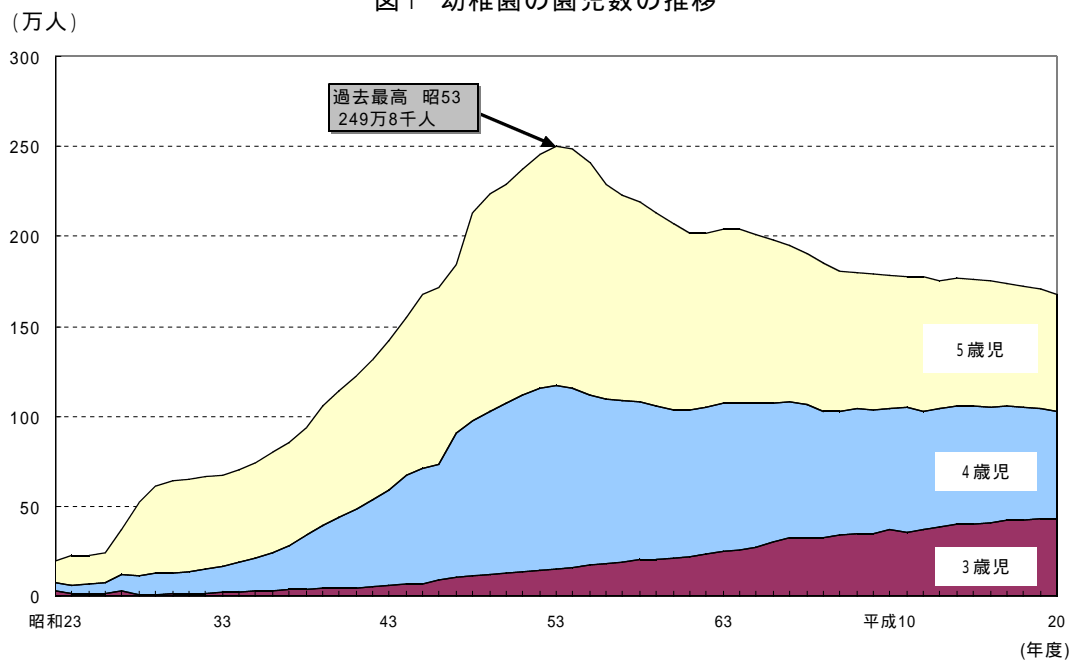


表3 都道府県別にみた小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の比率

区分	比率(%)	区分	比率(%)	区分	比率(%)
全国	56.7	富山	29.5	島根	39.2
北海道	59.8	石川	25.1	岡山	52.0
青森	33.7	福井	33.6	広島	49.5
岩手	44.9	山梨	33.9	山口	51.3
宮城	68.9	長野	23.1	徳島	68.1
秋田	42.4	岐阜	47.6	香川	62.9
山形	47.1	静岡	64.7	愛媛	53.9
福島	69.9	愛知	47.4	高知	28.1
茨城	62.6	三重	51.5	福岡	52.7
栃木	62.7	滋賀	55.7	佐賀	43.3
群馬	46.6	京都	50.4	長崎	45.9
埼玉	69.5	大阪	64.0	熊本	36.5
千葉	67.2	兵庫	64.5	大分	63.6
東京	64.0	奈良	61.7	宮崎	39.0
神奈川	71.8	和歌山	41.3	鹿児島	50.0
新潟	29.2	鳥取	32.6	沖縄	80.7

(4) 教員数(表4)

教員数(本務者)は11万1千人(男子7千人,女子10万4千人)で,前年度とほぼ同数である。

教員数(本務者)のうち,女子教員の占める比率は93.5%で,前年度より0.3ポイント低下している。

表4 幼稚園の教員数(本務者) (人)

区分	教員数 (本務者)	うち		本務教員に 占める女子 教員の比率(%)
		女子教員		
平成10年度	104,687	98,485		94.1
15	108,822	102,201		93.9
16	109,806	103,095		93.9
17	110,393	103,586		93.8
18	110,807	103,903		93.8
19	111,239	104,296		93.8
20	111,228	104,043		93.5

2 小学校

(1) 学校数 (表5)

学校数は22,476校(本校22,171校,分校305校)で,前年度より217校減少している。

国立の学校数は73校で,前年度と同数となっている。

公立の学校数は22,197校で,前年度より223校減少している。

私立の学校数は206校で,前年度より6校増加している。

表5 小学校の設置者別学校数 (校)

区 分	計	国 立	公 立		私 立
				うち分校	
平成10年度	24,295	73	24,051	580	171
15	23,633	73	23,381	464	179
16	23,420	73	23,160	431	187
17	23,123	73	22,856	385	194
18	22,878	73	22,607	345	198
19	22,693	73	22,420	327	200
20	22,476	73	22,197	305	206

(2) 学級数 (表6)

学級数は278,660学級で,前年度より1,098学級増加している。

「単式学級」数は244,792学級で,前年度より154学級減少している。

「複式学級」数は6,198学級で,前年度より121学級減少している。

「特別支援学級」数は27,670学級で,前年度より1,373学級増加している。

(注)「特別支援学級」とは,学校教育法第81条第2項各号に該当する児童生徒(知的障害者,肢体不自由者,身体虚弱者,弱視者,難聴者,その他障害のある者で,特別支援学級において教育を行うことが適当なもの。)で編制されている学級をいう。以下同じ。

表6 小学校の編制方式別学級数 (学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成10年度	278,228	254,906	6,993	16,329
15	272,257	244,024	6,849	21,384
16	274,062	244,898	6,728	22,436
17	276,083	245,910	6,467	23,706
18	277,524	246,110	6,420	24,994
19	277,562	244,946	6,319	26,297
20	278,660	244,792	6,198	27,670

(3) 児童数 (表7, 図2)

児童数は712万2千人(男子364万4千人,女子347万8千人)で,前年度より1万1千人減少している。

第1学年の児童数は116万9千人で,前年度より7千人減少している。

1学級当たりの児童数は25.6人で,前年度より0.1人減少している。

本務教員1人当たりの児童数は17.0人で,前年度より0.1人減少している。

表7 小学校の学年別児童数

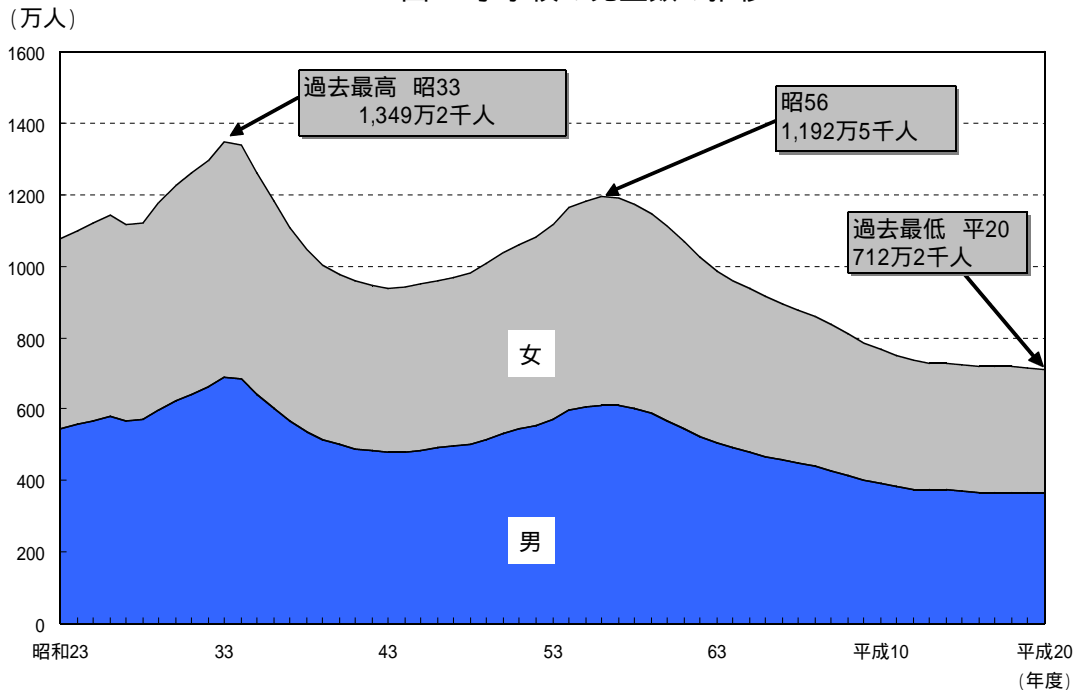
(人)

区 分	計			第1学年	第2学年	第3学年
		男	女			
平成10年度	7,663,533	3,922,314	3,741,219	1,217,059	1,213,505	1,238,453
15	7,226,910	3,697,341	3,529,569	1,201,425	1,181,335	1,231,877
16	7,200,933	3,682,568	3,518,365	1,191,708	1,200,914	1,181,243
17	7,197,458	3,679,994	3,517,464	1,199,756	1,191,349	1,200,744
18	7,187,417	3,675,484	3,511,933	1,181,519	1,199,560	1,191,440
19	7,132,874	3,648,634	3,484,240	1,176,236	1,181,391	1,199,773
20	7,121,761	3,644,007	3,477,754	1,169,389	1,176,102	1,181,735

つづき

区 分	第4学年	第5学年	第6学年	1学級当たりの児童数	本務教員1人当たりの児童数
平成10年度	1,300,815	1,326,510	1,367,191	27.5	18.4
15	1,191,893	1,202,961	1,217,419	26.5	17.5
16	1,231,871	1,192,004	1,203,193	26.3	17.4
17	1,181,334	1,231,932	1,192,343	26.1	17.3
18	1,200,991	1,181,615	1,232,292	25.9	17.2
19	1,191,904	1,201,355	1,182,215	25.7	17.1
20	1,200,206	1,192,314	1,202,015	25.6	17.0

図2 小学校の児童数の推移



(4) 教員数 (表 8)

教員数 (本務者) は 4 1 万 9 千人 (男子 1 5 万 6 千人, 女子 2 6 万 3 千人) で, 前年度より 1 千人増加している。

教員数 (本務者) のうち, 女子教員の占める比率は 6 2 . 8 % で, 前年度より 0 . 1 ポイント上昇している。

表 8 小学校の教員数 (本務者) (人)

区 分	教員数 (本務者)	うち 女子教員	本務教員に 占める女子 教員の比率 (%)
平成10年度	415,680	258,704	62.2
15	413,890	259,467	62.7
16	414,908	260,290	62.7
17	416,833	261,559	62.7
18	417,858	261,951	62.7
19	418,246	262,387	62.7
20	419,312	263,319	62.8

2 中学校

(1) 学校数 (表 9)

学校数は 1 0 , 9 1 5 校 (本校 1 0 , 8 3 9 校, 分校 7 6 校) で, 前年度より 4 0 校減少している。

国立の学校数は 7 6 校で, 前年度と同数となっている。

公立の学校数は 1 0 , 1 0 4 校で, 前年度より 4 6 校減少している。

私立の学校数は 7 3 5 校で, 前年度より 6 校増加している。

中高一貫教育を行う学校数は併設型が 2 1 8 校, 連携型が 1 8 1 校で, 前年度より併設型は 5 8 校, 連携型は 9 校増加している。

表 9 中学校の設置者別学校数 (校)

区 分	計	国 立	公 立	うち分校	私 立	計のうち中高一貫教育を行う学校 (再掲)	
						併設型	連携型
平成10年度	11,236	78	10,497	69	661
15	11,134	76	10,358	74	700	50	133
16	11,102	76	10,317	76	709	70	156
17	11,035	76	10,238	75	721	80	171
18	10,992	76	10,190	71	726	98	177
19	10,955	76	10,150	73	729	160	172
20	10,915	76	10,104	76	735	218	181

(2) 学級数 (表 10)

学級数は 1 1 9 , 9 3 5 学級で, 前年度より 3 2 9 学級増加している。

「単式学級」数は 1 0 7 , 3 9 7 学級で, 前年度より 3 5 9 学級減少している。

「複式学級」数は 2 0 7 学級で, 前年度より 1 学級増加している。

「特別支援学級」数は 1 2 , 3 3 1 学級で, 前年度より 6 8 7 学級増加している。

表 10 中学校の編制方式別学級数 (学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成10年度	132,659	124,846	240	7,573
15	119,638	109,867	234	9,537
16	118,275	108,157	231	9,887
17	118,182	107,649	225	10,308
18	118,467	107,297	218	10,952
19	119,606	107,756	206	11,644
20	119,935	107,397	207	12,331

(3)生徒数(表11,図3)

生徒数は359万2千人(男子183万5千人,女子175万7千人)で,前年度より2万2千人減少している。

第1学年の生徒数は117万6千人で,前年度より5万人減少している。

1学級当たりの生徒数は30.0人で,前年度より0.2人減少している。

本務教員1人当たりの生徒数は14.4人で,前年度より0.1ポイント減少している。

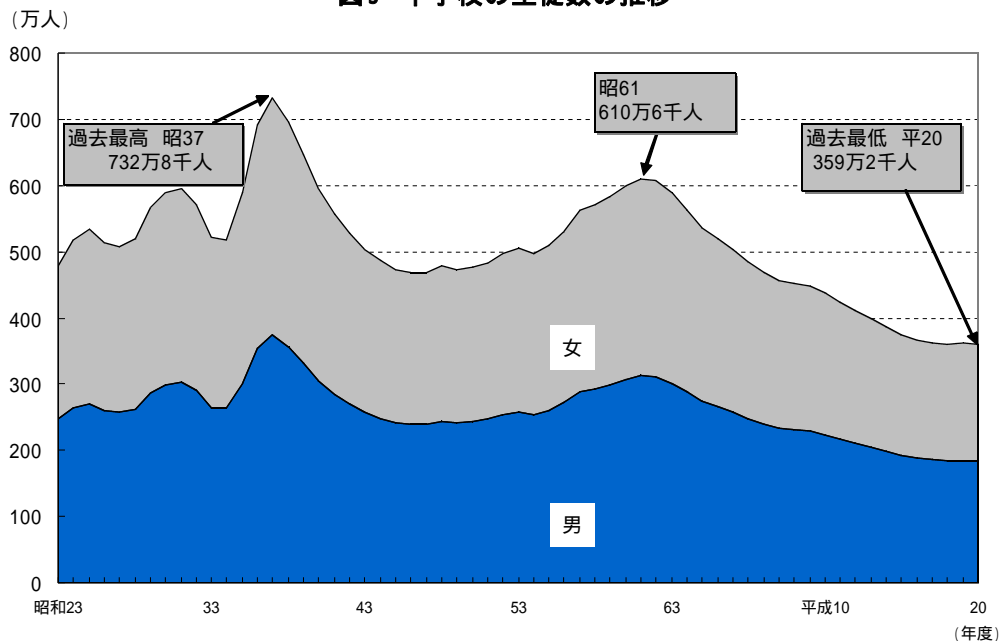
表11 中学校の学年別生徒数

区 分	計			第1学年	第2学年	第3学年
		男	女			
平成10年度	4,380,604	2,238,656	2,141,948	1,411,518	1,465,542	1,503,544
15	3,748,319	1,915,040	1,833,279	1,211,515	1,237,042	1,299,762
16	3,663,513	1,872,596	1,790,917	1,214,375	1,211,634	1,237,504
17	3,626,415	1,854,125	1,772,290	1,199,764	1,214,473	1,212,178
18	3,601,527	1,842,098	1,759,429	1,187,620	1,199,518	1,214,389
19	3,614,552	1,847,809	1,766,743	1,226,760	1,187,895	1,199,897
20	3,592,406	1,835,217	1,757,189	1,176,266	1,227,409	1,188,731

つづき (人)

区 分	1学級当たりの生徒数	本務教員1人当たりの生徒数
平成10年度	33.0	16.4
15	31.3	14.9
16	31.0	14.7
17	30.7	14.6
18	30.4	14.5
19	30.2	14.5
20	30.0	14.4

図3 中学校の生徒数の推移



(4) 教員数 (表 1 2)

教員数 (本務者) は 2 5 万人 (男子 1 4 万 6 千人, 女子 1 0 万 4 千人) で, 前年度より 1 3 6 人減少している。

教員数 (本務者) のうち, 女子教員の占める比率は 4 1 . 5 % で, 前年度より 0 . 1 ポイント上昇している。

表 1 2 中学校の教員数 (本務者) (人)

区 分	教員数 (本務者)	うち 女子教員	本務教員に 占める女子 教員の比率 (%)
平成10年度	266,729	107,972	40.5
15	252,050	103,101	40.9
16	249,794	102,414	41.0
17	248,694	102,091	41.1
18	248,280	102,244	41.2
19	249,645	103,363	41.4
20	249,509	103,616	41.5

4 高等学校

a 全日制課程, 定時制課程

(1) 学校数 (表 1 3)

学校数は 5 , 2 4 2 校 (本校 5 , 1 2 8 校, 分校 1 1 4 校) で, 前年度より 7 1 校減少している。

国立の学校数は 1 5 校で, 前年度と同数となっている。

公立の学校数は 3 , 9 0 6 校で, 前年度より 7 0 校減少している。

私立の学校数は 1 , 3 2 1 校で, 前年度より 1 校減少している。

中高一貫教育を行う学校数は併設型が 2 1 1 校, 連携型が 8 1 校で, 併設型は前年度より 4 9 校, 連携型は 1 校それぞれ増加している。

表 1 3 高等学校の設置者別学校数 (校)

区 分	計	国 立	公 立	私 立	計のうち中高一貫教育を行う学校 (再掲)	
					併設型	連携型
平成10年度	5,493	17	4,160	1,316
15	5,450	15	4,117	1,318	50	54
16	5,429	15	4,093	1,321	71	66
17	5,418	15	4,082	1,321	81	78
18	5,385	15	4,045	1,325	98	78
19	5,313	15	3,976	1,322	162	80
20	5,242	15	3,906	1,321	211	81

(2) 生徒数 (表 1 4 , 図 4 , 図 5)

生徒数は 3 3 6 万 6 千人 (男子 1 7 0 万 4 千人, 女子 1 6 6 万 3 千人) で, 前年度より 4 万人減少している。また, 生徒数のうち本科の生徒数は 3 3 5 万 8 千人, 専攻科の生徒数は 9 千人, 別科の生徒数は 1 4 9 人となっている。

全日制課程 (本科) の生徒数は 3 2 4 万 9 千人で, 前年度より 4 万人減少している。

定時制課程 (本科) の生徒数は 1 0 万 8 千人で, 前年度より 1 5 1 人増加している。

本科の生徒数 (3 3 5 万 8 千人) を学科別にみると, 普通科 (2 4 2 万 7 千人) が最も多く, 本科の生徒数のうち 7 2 . 3 % を占めており, 次いで工業科 (2 7 万 2 千人) 8 . 1 % , 商業科 (2 2 万 9 千人) 6 . 8 % , 総合学科 (1 5 万 9 千人) 4 . 7 % 等となっている。

本務教員 1 人当たりの生徒数は 1 4 . 0 人で, 前年度と同数である。

表 1 4 高等学校の生徒数

(人)

区 分	計									本務教員1人 当たりの生徒数
						うち 本 科				
	男	女	全日制	定時制	計	全日制	定時制			
平成10年度	4,258,385	2,136,116	2,122,269	4,156,195	102,190	4,250,518	4,148,811	101,707	15.6	
15	3,809,827	1,927,522	1,882,305	3,698,972	110,855	3,801,646	3,691,177	110,469	14.7	
16	3,719,048	1,884,623	1,834,425	3,608,853	110,195	3,711,062	3,601,209	109,853	14.5	
17	3,605,242	1,827,534	1,777,708	3,494,770	110,472	3,596,820	3,486,683	110,137	14.3	
18	3,494,513	1,769,215	1,725,298	3,385,698	108,815	3,485,676	3,377,165	108,511	14.1	
19	3,406,561	1,725,458	1,681,103	3,298,037	108,524	3,397,735	3,289,476	108,259	14.0	
20	3,366,460	1,703,930	1,662,530	3,257,822	108,638	3,357,682	3,249,272	108,410	14.0	

(万人)

図4 高等学校の生徒数の推移

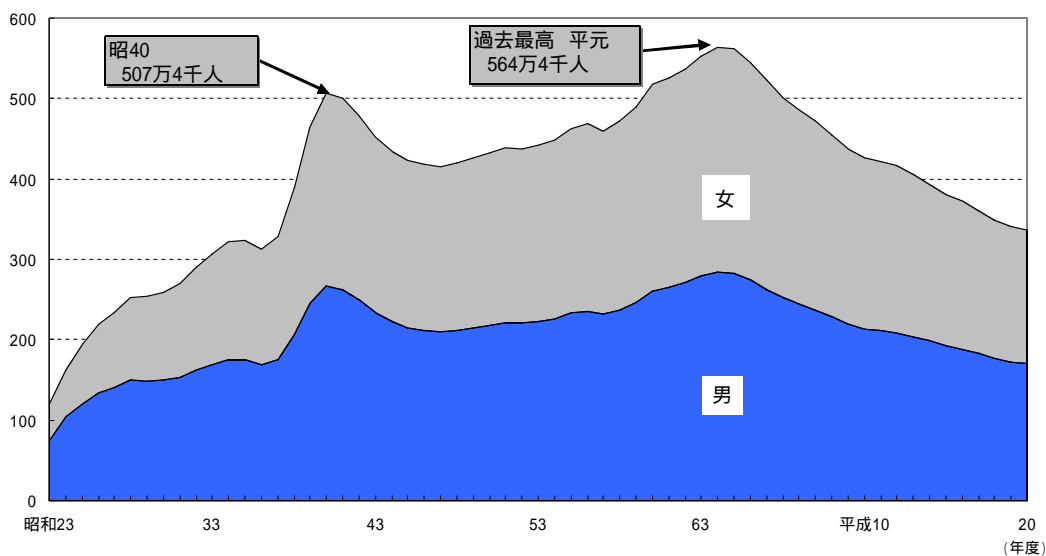
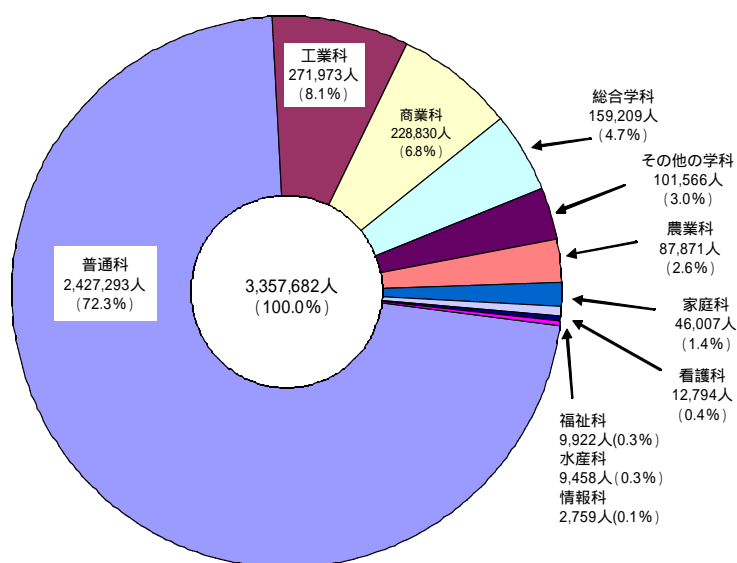


図5 高等学校の学科別生徒数(本科)



(3) 入学者数 (表 15)

本科の入学者数は 114 万 3 千人 (男子 58 万人, 女子 56 万 3 千人) で, 前年度より 1 万 5 千人減少している。

全日制課程への入学者数は 110 万 8 千人で, 前年度より 1 万 5 千人減少している。
定時制課程への入学者数は 3 万 5 千人で, 前年度より 1 千人増加している。

表 15 高等学校 (本科) の入学者数 (人)

区 分	計	性 別		全 日 制	定 時 制
		男	女		
平成10年度	1,446,090	729,415	716,675	1,415,471	30,619
15	1,268,027	643,650	624,377	1,234,747	33,280
16	1,242,591	630,103	612,488	1,208,729	33,862
17	1,183,689	600,353	583,336	1,148,940	34,749
18	1,157,291	586,025	571,266	1,123,358	33,933
19	1,158,117	588,148	569,969	1,123,448	34,669
20	1,143,493	580,451	563,042	1,108,082	35,411

(4) 教員数 (表 16)

教員数 (本務者) は 24 万 1 千人 (男子 17 万 2 千人, 女子 6 万 9 千人) で, 前年度より 3 千人減少している。

全日制課程の教員数 (本務者) は 22 万 9 千人で, 前年度より 3 千人減少している。

定時制課程の教員数 (本務者) は 1 万 3 千人で, 前年度より 1 3 4 人減少している。

教員数 (本務者) のうち, 女子教員の占める比率は 28.5% で, 前年度より 0.4 ポイント上昇している。

表 16 高等学校の教員数 (本務者) (人)

区 分	計	性 別			本務教員に 占める女子 教員の比率 (%)
		全 日 制	定 時 制	うち 女子教員	
平成10年度	273,307	260,524	12,783	67,623	24.7
15	258,537	246,064	12,473	69,962	27.1
16	255,605	243,148	12,457	70,170	27.5
17	251,408	238,694	12,714	69,475	27.6
18	247,804	235,092	12,712	69,091	27.9
19	243,953	231,194	12,759	68,593	28.1
20	241,213	228,588	12,625	68,797	28.5

b 通信制課程

(1) 学校数

学校数は 197 校 (独立校 79 校, 併置校 118 校) で, 前年度より独立校は 9 校増加し, 併置校は 4 校減少している。

公立の学校数は独立校 8 校, 併置校 6 3 校, 私立の学校数は独立校 7 1 校, 併置校 5 5 校となっている。

高等学校の通信教育について協力する高等学校 (協力校) は 416 校で, 前年度より 47 校減少している。

(2) 生徒数

生徒数は 18 万 3 千人 (男子 9 万 3 千人, 女子 9 万人) で, 前年度より 1 千人増加している。

(3) 教員数

教員数は 1 万人 (本務者 3 千 6 百人, 兼務者 6 千 4 百人) で, 前年度より 6 百人増加している。

7 専修学校

(1) 学校数 (表18)

学校数は3,402校(国立11校,公立205校,私立3,186校)で,前年度より33校減少している。

学校数のうち,高等課程を置く学校は503校(全学校数の14.8%),専門課程を置く学校は2,967校(同87.2%)となっている。

表18 専修学校の設置者別学校数 (校)

区 分	計	国 立	公 立	私 立	(再 掲)	
					高等課程を置く学校	専門課程を置く学校
平成10年度	3,573	144	220	3,209	760	3,020
15	3,439	90	208	3,141	622	2,962
16	3,444	15	201	3,228	606	2,966
17	3,439	13	201	3,225	576	2,973
18	3,441	11	199	3,231	554	2,996
19	3,435	11	206	3,218	524	2,995
20	3,402	11	205	3,186	503	2,967

(2) 生徒数 (表19, 図6, 図7)

生徒数は65万7千人(男子30万人,女子35万8千人)で,前年度より4万6千人減少している。

高等課程の生徒数は3万9千人で,前年度より1千人減少している。

専門課程の生徒数は58万3千人で,前年度より4万5千人減少している。

一般課程の生徒数は3万6千人で,前年度とほぼ同数である。

生徒数を分野別にみると,最も多いのが「医療関係」21万1千人(全生徒数の32.0%)で,次いで「文化・教養関係」14万5千人(同22.0%),「工業関係」8万7千人(同13.2%),「衛生関係」7万9千人(同12.1%)等となっている。

表19 専修学校の課程別生徒数 (人)

区 分	計	男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成10年度	761,049	363,314	397,735	76,367	634,379	50,303
15	786,091	361,920	424,171	52,901	685,350	47,840
16	792,054	368,621	423,433	49,129	697,212	45,713
17	783,783	365,865	417,918	45,889	695,608	42,286
18	750,208	348,816	401,392	42,560	667,188	40,460
19	703,490	323,594	379,896	40,141	627,397	35,952
20	657,406	299,735	357,671	38,730	582,769	35,907

図6 専修学校の生徒数の推移

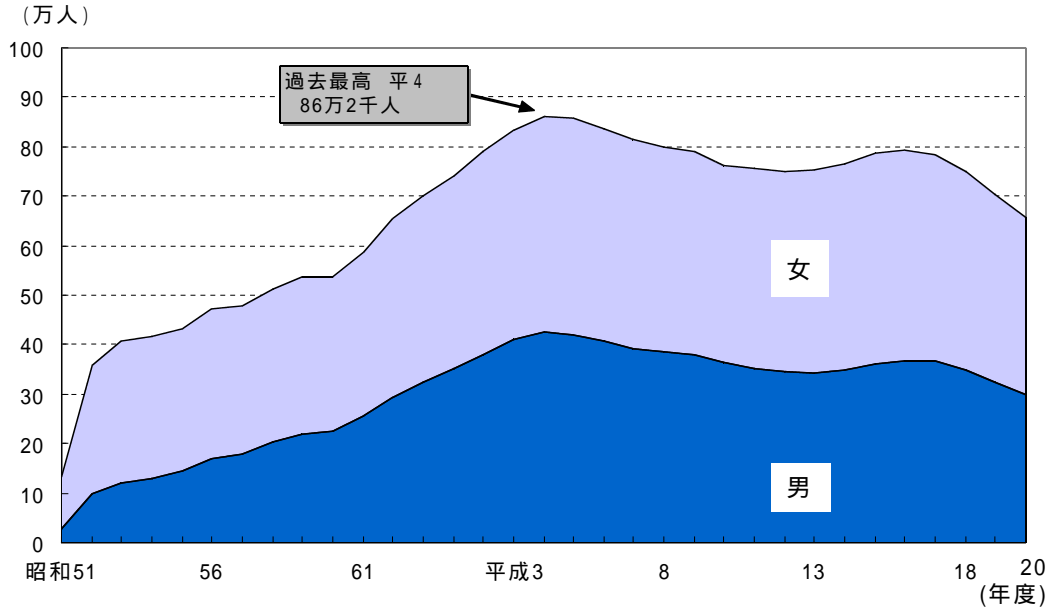
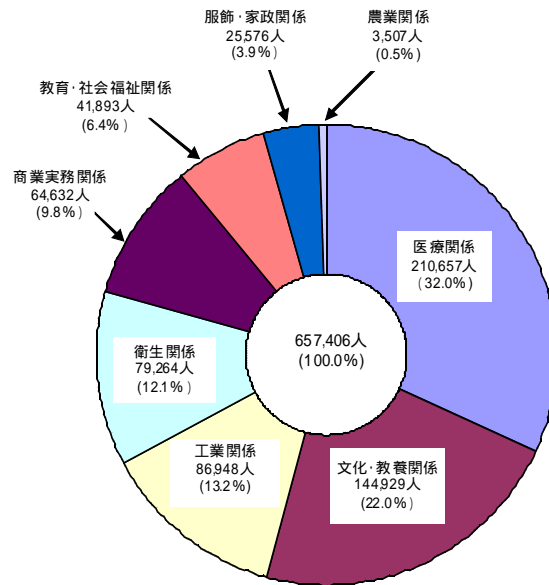


図7 専修学校の分野別生徒数



(3) 入学者数 (表20)

入学者数 (平成20年4月1日から5月1日までの1ヶ月間の入学者数) は30万6千人 (男子14万3千人, 女子16万3千人) で, 前年度より2万8千人減少している。

高等課程への入学者数は1万7千人で, 前年度より1千人減少している。

専門課程への入学者数は25万5千人で, 前年度より2万7千人減少している。

このうち, 本年3月に高等学校及び中等教育学校 (後期課程) を卒業した者は17万5千人であり, 入学者数に占める割合は68.8%となっている。また, 大学等を卒業した者は, 2万人 (大学1万5千人, 短期大学4千人, 高等専門学校7百人) で, 入学者数に占める割合は7.8%となっている。

一般課程への入学者数は3万5千人で, 前年度より3百人増加している。

表 2 0 専修学校の入学者数

(人)

区 分	計	高等課程	うち新規中学校卒業 者及び中等教育学校 (前期課程)修了者	専門課程	うち新規高等学校 及び中等教育学校 (後期課程)卒業生	うち大学等卒業生				一般課程
						計	大学	短期大学	高等専門 学校	
平成10年度	397,858	34,003	15,331	315,483	225,639	48,372
15	407,239	22,929	9,894	338,264	240,792	25,902	18,763	6,738	401	46,046
16	400,035	20,963	9,294	335,102	237,676	26,274	19,383	6,419	472	43,970
17	386,836	19,678	8,908	326,593	232,361	24,749	18,421	5,930	398	40,565
18	358,241	18,425	8,420	300,834	216,074	22,479	16,794	5,316	369	38,982
19	334,417	17,850	8,003	282,019	199,826	20,798	15,579	4,851	368	34,548
20	306,164	16,648	7,672	254,688	175,128	19,847	14,638	4,473	736	34,828

(4) 卒業生数

卒業生数(平成19年4月1日から平成20年3月31日までの1年間の卒業生数)は31万人(男子14万7千人,女子16万3千人)で,前年度間より2万4千人減少している。

高等課程の卒業生数は1万5千人で,前年度間より1千人減少している。

専門課程の卒業生数は26万1千人で,前年度間より1万8千人減少している。

一般課程の卒業生数は3万4千人で,前年度間より5千人減少している。

(5) 教員数

教員数は15万2千人[本務者4万2千人(高等課程3千人,専門課程3万7千人,一般課程1千人),兼務者11万人]で,前年度より3百人減少している。

8 各種学校

(1) 学校数(表21)

学校数は1,584校(公立11校,私立1,573校)で,前年度より70校減少している。

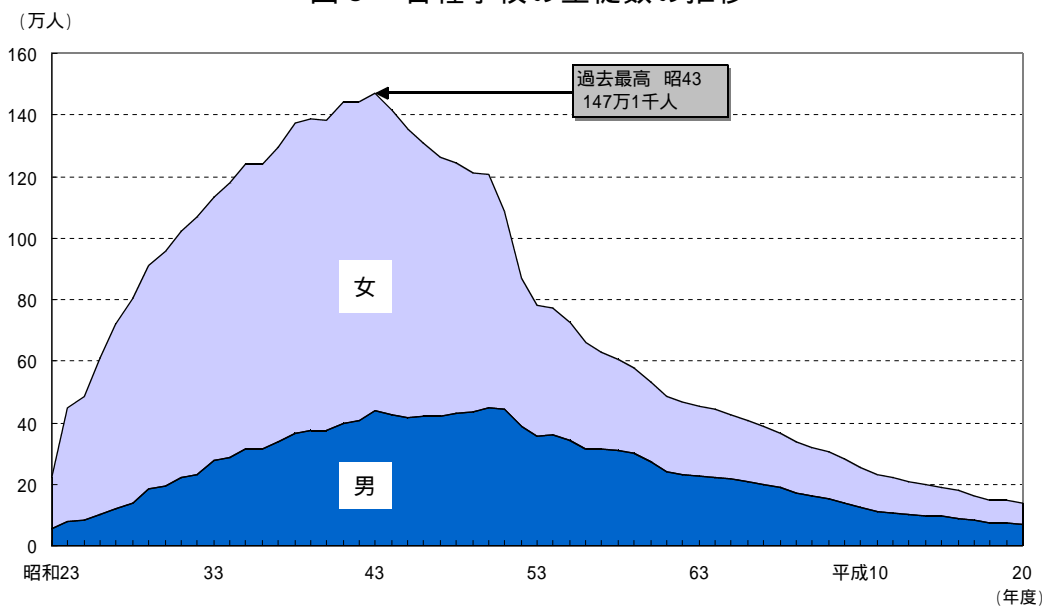
(2) 生徒数(表21,図8)

生徒数は13万7千人(男子6万8千人,女子6万9千人)で,前年度より1万人減少している。生徒数を課程別にみると,最も多いのは「自動車操縦」の3万3千人(全生徒数の24.1%)で,次いで「予備校」2万2千人(同16.2%)等となっている。

表 2 1 各種学校の学校数及び生徒数

区 分	学 校 数 (校)				生 徒 数 (人)		
	計	国 立	公 立	私 立	計	男	女
平成10年度	2,482	2	47	2,433	253,093	123,734	129,359
15	1,955	-	24	1,931	189,583	95,619	93,964
16	1,878	-	20	1,858	178,117	89,641	88,476
17	1,830	-	16	1,814	163,667	81,061	82,606
18	1,729	-	14	1,715	149,934	74,141	75,793
19	1,654	-	12	1,642	147,261	73,727	73,534
20	1,584	-	11	1,573	137,281	67,887	69,394

図8 各種学校の生徒数の推移



(3) 入学者数

入学者数（平成20年4月1日から5月1日までの1ヶ月間の入学者数）は6万4千人（男子3万4千人，女子3万人）で，前年度より3千人減少している。

(4) 卒業生数

卒業生数（平成19年4月1日から平成20年3月31日までの1年間の卒業生数）は23万5千人（男子13万9千人，女子9万5千人）で，前年度間より2万人減少している。

(5) 教員数

教員数（本務者）は1万人（男子6千人，女子4千人）で，前年度より4百人減少している。

[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数 (表 2 2)

平成 20 年 3 月の中学校卒業生数は 1 1 9 万 9 千人 (男子 6 1 万 4 千人, 女子 5 8 万 6 千人) で, 前年より 1 万 4 千人減少している。

(2) 卒業生の進路 (表 2 2)

卒業生を進路別にみると, 「高等学校等進学者」1 1 7 万 3 千人, 「専修学校 (高等課程) 進学者」3 千人, 「専修学校 (一般課程) 等入学者」1 千人, 「公共職業能力開発施設等入学者」1 千人, 「就職者」(高等学校等進学者, 専修学校 (高等課程) 進学者, 専修学校 (一般課程) 等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。) 7 千人, 「左記以外の者」1 万 4 千人, 「死亡・不詳の者」1 百人となっている。

表 2 2 進路別卒業生数 (中学校)

区 分	卒業生数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進 学 者	C 専修学校 (一般課程) 等 入 学 者	D 公共職業能力 開発施設等 入 学 者	E 就 職 者 (左記 A ~ D を除く)	F 左記以外 の 者	G 死 亡 ・ 不 詳 の 者	左記「A」, 「B」, 「C」, 「D」の うち就職して いる者 (再掲)
		うち通信制 課程を除く								
平成10年度	1,511,845	1,464,128	1,449,150	5,999	6,935		16,962	17,563	258	3,024
15	1,325,208	1,289,008	1,274,039	4,092	2,110	1,380	9,310	19,144	164	1,051
16	1,298,718	1,265,970	1,251,150	3,564	1,862	1,206	8,653	17,292	171	900
17	1,236,363	1,207,162	1,192,474	3,320	1,586	1,089	7,892	15,181	133	863
18	1,211,242	1,183,254	1,168,388	3,293	1,519	1,004	7,573	14,457	142	846
19	1,213,709	1,185,789	1,169,466	3,183	1,390	855	7,777	14,570	145	703
20	1,199,368	1,173,379	1,156,139	2,728	1,310	866	7,331	13,627	127	580

つづき (人)

区 分	高等学校等 進学率 (%)		専修学校 (高等課程) 進学率 (%)	就職率 (%)
	うち通信制 課程を除く			
平成10年度	96.8	95.9	0.4	1.3
15	97.3	96.1	0.3	0.8
16	97.5	96.3	0.3	0.7
17	97.6	96.5	0.3	0.7
18	97.7	96.5	0.3	0.7
19	97.7	96.4	0.3	0.7
20	97.8	96.4	0.2	0.7

- (注) 1 「高等学校等進学者」とは, 高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科, 別科, 及び高等専門学校へ進んだ者である。また, 進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校 (一般課程) 等入学者」とは, 専修学校 (一般課程) 及び各種学校へ入学した者である。
- 3 「就職率」とは, 卒業者のうち「E 就職者 (左記 A ~ D を除く)」及び「左記 A, B, C, D のうち就職している者 (再掲)」の占める割合である。
- 4 「左記以外の者」とは, 家事手伝いをしている者, 外国の高等学校等に入学した者又は A ~ E の各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

(3)進学状況(表22,表23)

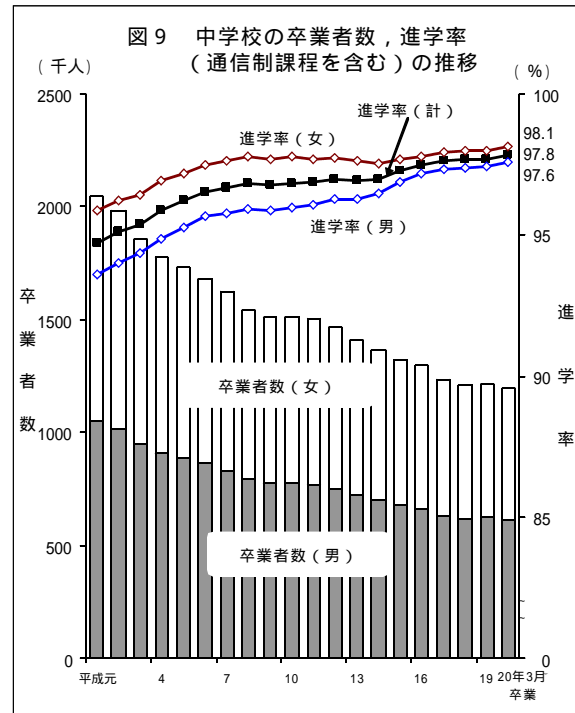
ア.高等学校等進学者(図9)

高等学校等進学者数は117万3千人(男子59万9千人,女子57万5千人)で,前年より1万2千人減少している。

このうち高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は115万6千人(男子59万人,女子56万6千人)で,前年より1万3千人減少している。

高等学校等進学率(全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める比率)は97.8%(男子97.6%,女子98.1%)で,前年より0.1ポイント上昇している。

高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた高等学校等進学率は96.4%(男子96.2%,女子96.6%)で,前年と同率である。



イ.専修学校(高等課程)進学者

専修学校(高等課程)進学者数は2千7百人(男子1千4百人,女子1千4百人)で,前年より5百人減少している。

専修学校(高等課程)進学率(全卒業生数のうち専修学校(高等課程)進学者の占める比率)は0.2%(男子0.2%,女子0.2%)で,前年より0.1ポイント低下している。

(4)就職状況(表22,表23)

就職者総数(「高等学校等進学者」,「専修学校(高等課程)進学者」,「専修学校(一般課程)等入学者」,「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は7千9百人(男子5千7百人,女子2千2百人)で,前年より6百人減少している。

就職率(全卒業生数のうち就職者総数の占める比率)は0.7%(男子0.9%,女子0.4%)で,前年と同率になっている。

就職者総数を産業別にみると,最も多いのが第2次産業(「鉱業,採石業,砂利採取業」,「建設業」,「製造業」)の3千7百人(就職者総数の46.9%)で,次いで第3次産業(「電気・ガス・熱供給・水道業」,「情報通信業」,「運輸業,郵便業」,「卸売業,小売業」,「金融業,保険業」,「不動産業,物品賃貸業」,「学術研究,専門・技術サービス業」,「宿泊業,飲食サービス業」,「生活関連サービス業,娯楽業」,「教育・学習支援業」,「医療,福祉」,「複合サービス事業」,「サービス業(他に分類されないもの)」,「公務(他に分類されるものを除く)」)の3千6百人(同45.1%)等となっている。

就職者総数のうち県外(出身中学校が所在する県以外の県)へ就職した者は8百人(前年より1百人減少)で就職者総数の10.1%を占めており,前年より0.3ポイント減少している。

表 2 3 中学校卒業者の都道府県別高等学校等進学率，専修学校（高等課程）進学率及び就職率

区分	高等学校 等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	就職率 (%)	区分	高等学校 等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	就職率 (%)	区分	高等学校 等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	就職率 (%)				
北海道	98.6	0.2	0.3	福井	98.5	0.2	0.6	山口	97.0	0.3	0.6				
青森	97.7	0.0	0.5	山梨	98.4	0.1	0.7	徳島	98.5	0.1	0.4				
岩手	98.7	-	0.4	長野	98.5	0.0	0.3	香川	97.3	0.1	1.0				
宮城	98.6	0.0	0.3	岐阜	97.9	0.1	0.9	愛媛	97.6	0.1	1.0				
秋田	98.2	0.3	0.2	静岡	97.4	0.3	1.1	高知	97.5	0.4	0.6				
山形	99.0	0.2	0.2	愛知	97.2	0.1	1.2	福岡	96.7	0.5	0.7				
福島	97.9	0.4	0.5	三重	98.1	0.1	0.9	佐賀	97.5	0.1	0.8				
茨城	98.1	0.3	0.5	滋賀	98.3	0.0	0.6	長崎	98.7	0.1	0.5				
栃木	97.6	0.0	0.6	京都	98.3	0.1	0.6	熊本	98.6	0.2	0.5				
群馬	97.9	0.2	0.7	大阪	97.4	0.3	0.9	大分	98.6	0.0	0.6				
埼玉	98.0	0.2	0.8	兵庫	97.8	0.1	0.9	宮崎	97.9	0.2	0.6				
千葉	97.8	0.2	0.6	奈良	98.1	0.6	0.4	鹿児島	98.4	0.0	0.5				
東京	97.9	0.4	0.5	和歌山	98.4	0.2	0.4	沖縄	94.3	0.3	1.0				
神奈川	97.6	0.5	0.6	鳥取	98.3	0.2	0.5	全国	97.8	0.2	0.7				
新潟	99.1	0.0	0.2	島根	98.7	0.1	0.5					男	97.6	0.2	0.9
富山	98.6	-	0.6	岡山	97.7	0.0	0.6					女	98.1	0.2	0.4
石川	98.7	0.0	0.4	広島	97.5	0.6	0.7								

(注) 高等学校等進学率は，高等学校の通信制課程(本科)への進学者を含む。

2 高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生

(1) 卒業生数(表 2 4)

平成 2 0 年 3 月の高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生数は 1 0 8 万 8 千人(男子 5 5 万 1 千人，女子 5 3 万 7 千人)で，前年より 5 万 9 千人減少している。

(2) 卒業生の進路(表 2 4)

卒業生を進路別にみると，「大学等進学者」5 7 万 5 千人，「専修学校(専門課程)進学者」1 6 万 7 千人，「専修学校(一般課程)等入学者」6 万 7 千人，「公共職業能力開発施設等入学者」7 千人，「就職者」(大学等進学者，専修学校(専門課程)進学者，専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)2 0 万 5 千人，「一時的な仕事に就いた者」1 万 3 千人，「左記以外の者」5 万 4 千人，「死亡・不詳の者」2 百人となっている。

表 2 4 進路別卒業生数（高等学校〔全日制課程・定時制課程〕）

区 分	卒業生数	A 大学等進学者		B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	E 就職者 (左記A～ Dを除く)	F 一時的な 仕事に就 いた者	G 左記以外 の者	H 死亡・ 不詳の 者	左記「A」、「B」、 「C」、「D」の うち就職して いる者 (再掲)
		うち通信教 育部を除く									
平成10年度	1,441,061	611,841	611,103	236,841	158,157		320,083	...	113,562	577	7,589
15	1,281,334	571,959	571,331	241,931	115,393	9,506	210,017	...	132,246	282	2,846
16	1,235,012	559,732	559,082	237,264	102,539	9,115	206,525	27,001	92,620	216	2,378
17	1,202,738	568,336	567,712	228,858	88,056	8,746	206,751	22,854	78,870	267	1,995
18	1,171,501	578,094	577,511	213,096	77,883	7,878	208,815	19,231	66,364	140	1,624
19	1,147,159	587,393	586,904	193,074	71,445	7,446	211,108	16,355	59,928	410	1,492
20	1,088,243	575,018	574,607	167,004	67,020	6,924	205,336	12,874	53,837	230	1,260

つづき

(人)

区 分	大学等 進学率 (%)		専修学校 (専門課程) 進学率 (%)	就職率 (%)
		うち通信教 育部を除く		
平成10年度	42.5	42.4	16.4	22.7
15	44.6	44.6	18.9	16.6
16	45.3	45.3	19.2	16.9
17	47.3	47.2	19.0	17.4
18	49.3	49.3	18.2	18.0
19	51.2	51.2	16.8	18.5
20	52.8	52.8	15.3	19.0

- (注)1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校等の専攻科への進学者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。
- 3 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者(左記A～Dを除く)」及び「左記A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。
- 4 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校・大学等に入学した者又はA～Fの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

(3)進路状況(表25, 図10)

ア.大学等進学者

大学等進学者数は57万5千人(男子28万3千人,女子29万2千人)で,前年より1万2千人減少している。

このうち大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた進学者数は57万5千人(男子28万3千人,女子29万2千人)で,前年より1万2千人減少している。

大学等進学率(全卒業生数のうち大学等進学者の占める比率)は52.8%(男子51.4%,女子54.3%)で,前年より1.6ポイント上昇している。

大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた大学等進学率は52.8%(男子51.3%,女子54.3%)で,前年より1.6ポイント上昇している。

イ. 専修学校(専門課程)進学者

専修学校(専門課程)進学者数は16万7千人(男子6万6千人,女子10万1千人)で,前年より2万6千人減少している。

専修学校(専門課程)進学率(全卒業者数のうち専修学校(専門課程)進学者の占める比率)は15.3%(男子12.0%,女子18.8%)で,前年より1.5ポイント低下している。

(4)就職状況(表25,図10,図11,図12)

就職者総数(「大学等進学者」,「専修学校(専門課程)進学者」,「専修学校(一般課程)等入学者」,「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は20万7千人(男子12万人,女子8万6千人)で,前年より6千人減少している。

就職率(全卒業者数のうち就職者総数の占める比率)は19.0%(男子21.8%,女子16.1%)で,前年より0.5ポイント上昇している。

就職者総数を産業別にみると,「製造業」が9万1千人(就職者総数の43.9%)で最も多く,次いで「卸売業,小売業」2万6千人(同12.6%),「宿泊業,飲食サービス業」1万3千人(同6.1%)等となっている。

就職者総数を職業別にみると,「生産工程・労務作業者」が10万人(就職者総数の48.2%)で最も多く,次いで「サービス職業従事者」2万9千人(同13.9%),「事務従事者」2万4千人(同11.6%),「販売従事者」2万3千人(同10.9%)等となっている。

就職者総数のうち,県外(出身高等学校が所在する県以外の県)へ就職した者は4万3千人(前年4万3千人)で,就職者総数の20.8%を占めており,前年より0.6ポイント上昇している。

表25 高等学校卒業者の都道府県別現役大学等進学率,専修学校(専門課程)進学率及び就職率

区分	大学等 進学率 (%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	就職率 (%)	区分	大学等 進学率 (%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	就職率 (%)	区分	大学等 進学率 (%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	就職率 (%)
北海道	40.4	21.5	21.1	福井	56.8	14.5	21.1	山口	43.1	16.3	30.6
青森	41.7	14.5	33.3	山梨	57.6	16.7	16.0	徳島	51.9	16.7	21.4
岩手	39.0	18.7	33.0	長野	50.6	20.8	16.1	香川	51.6	16.7	17.7
宮城	44.9	14.8	25.8	岐阜	55.3	12.8	23.8	愛媛	52.5	18.1	22.7
秋田	43.1	15.7	31.2	静岡	52.6	16.4	23.9	高知	44.9	22.0	19.1
山形	45.1	18.2	28.9	愛知	58.4	11.2	20.4	福岡	51.7	13.7	18.9
福島	42.6	16.3	31.6	三重	51.1	13.2	27.2	佐賀	42.6	14.4	33.5
茨城	51.0	15.8	21.3	滋賀	56.8	15.1	18.0	長崎	41.0	16.5	32.2
栃木	52.6	15.9	22.7	京都	64.5	12.9	9.9	熊本	41.7	17.2	30.2
群馬	52.9	19.2	18.0	大阪	57.1	13.1	12.9	大分	46.1	18.2	28.7
埼玉	55.1	16.3	14.9	兵庫	59.3	12.9	15.4	宮崎	42.2	16.5	33.0
千葉	53.3	16.4	14.4	奈良	57.5	11.2	12.5	鹿児島	40.5	18.3	28.8
東京	63.8	11.1	7.5	和歌山	49.9	15.7	21.6	沖縄	36.1	23.9	16.9
神奈川	60.3	14.0	9.9	鳥取	43.6	19.7	24.7				
新潟	48.7	23.2	19.8	島根	45.9	20.2	24.6	全国	52.8	15.3	19.0
富山	54.6	15.6	20.3	岡山	51.9	14.4	22.9	男	51.4	12.0	21.8
石川	54.5	14.3	22.1	広島	61.6	13.2	15.0	女	54.3	18.8	16.1

(注) 大学等進学率は,大学・短期大学の通信教育部への進学者を含む。

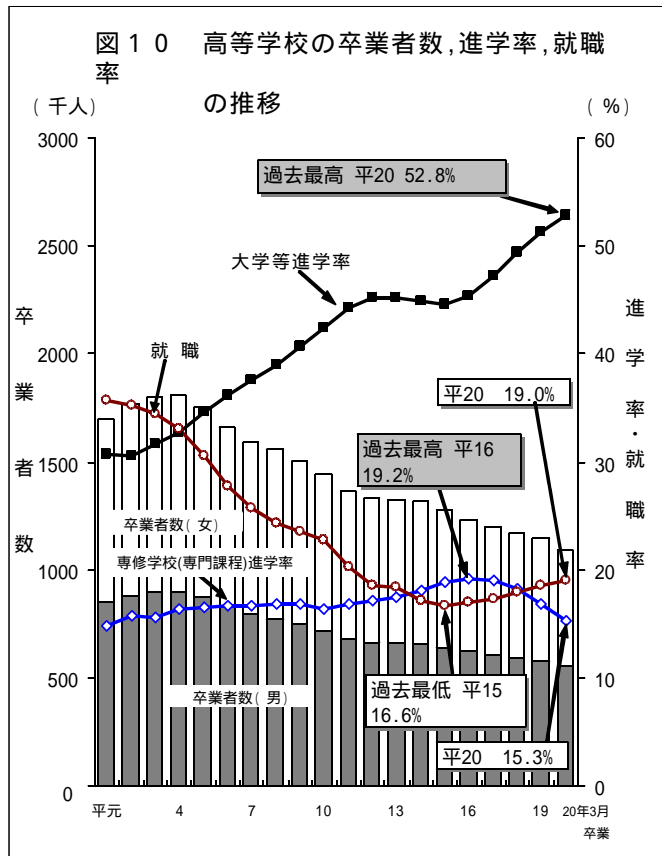


図11 高等学校卒業生の男女別にみた主な産業別就職者数の比率

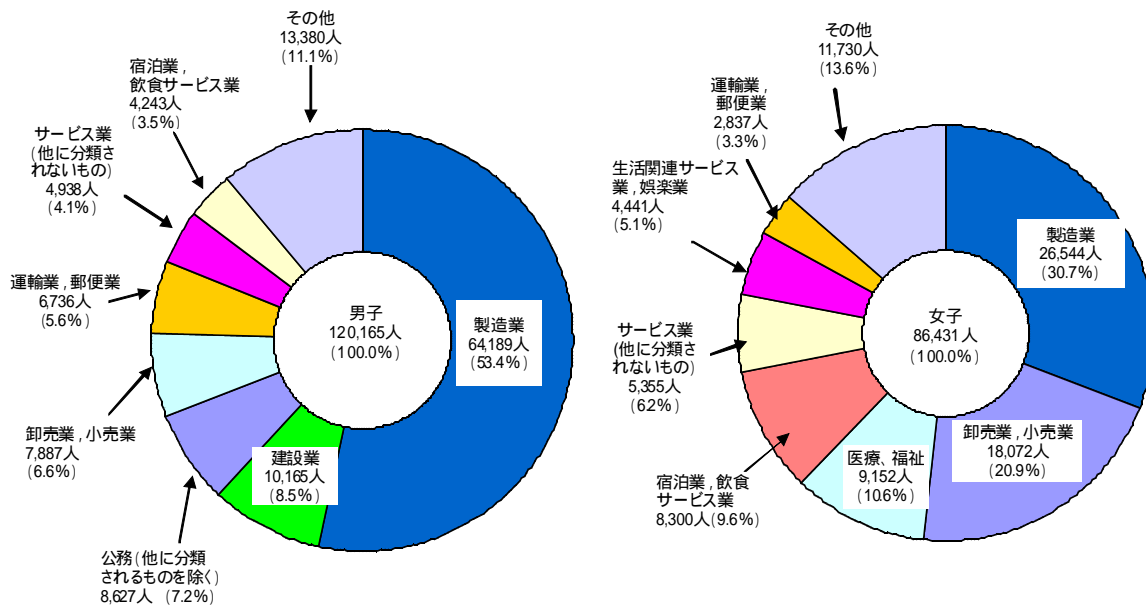
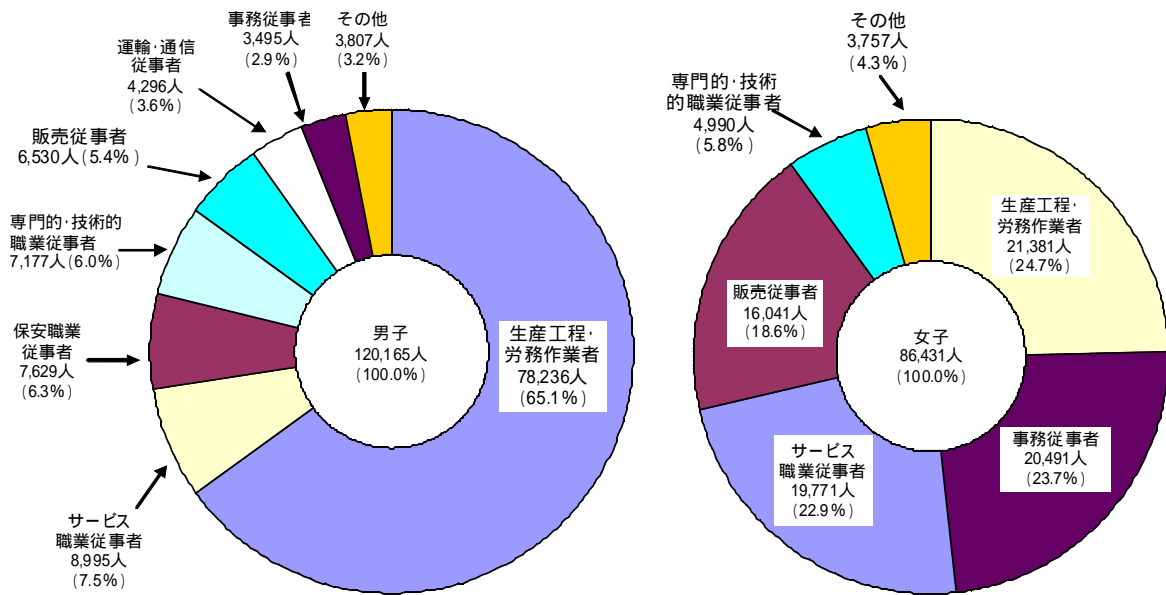


図12 高等学校卒業者の男女別にみた
主な職業別就職者数の比率



3 高等学校(通信制課程)卒業生

(1) 卒業生数

平成19年度間の高等学校(通信制課程)の卒業生数は4万3千人(男子2万2千人,女子2万1千人)で,前年度間より1千4百人増加している。

(2) 卒業生の進路

卒業生を進路別にみると,「大学等進学者」7千人,「専修学校(専門課程)進学者」8千人,「専修学校(一般課程)等入学者」1千人,「公共職業能力開発施設等入学者」2百人,「就職者」(大学等進学者,専修学校(専門課程)進学者,専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)7千人,「左記以外の者」1万7千人,「死亡・不詳の者」2千人となっている。

4 中等教育学校前期課程修了者,後期課程卒業生

中等教育学校前期課程修了者

(1) 修了者数

平成20年3月の中等教育学校前期課程修了者は2,625人(男子1,309人,女子1,316人)となっている。

(2) 修了者の進路

修了者を進路別にみると,「高等学校等進学者」2,616人,「就職者」2人,「左記以外の者」6人となっている。

中等教育学校後期課程卒業生

(1) 卒業生数

平成20年3月の中等教育学校後期課程卒業生は1,018人(男子605人,女子413人)となっている。

(2) 卒業生の進路

卒業生を進路別にみると,「大学等進学者」669人,「専修学校(専門課程)進学者」82人,「専修学校(一般課程)等入学者」167人,「就職者」(大学等進学者,専修学校(専門課程)進学者,専修学

校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。）38人，「一時的な仕事に就いた者」3人，「左記以外の者」59人となっている。

5 特別支援学校(中学部・高等部)卒業生

特別支援学校(中学部)卒業生

(1) 卒業生数

平成20年3月の特別支援学校の中学部卒業生数は8千人(男子5千2百人，女子2千9百人)で，前年の盲学校・聾学校・養護学校の合計数より4百人増加している。

(2) 進学状況

高等学校等進学者数(高等学校の通信制課程(本科)への進学者数を含む。)は7千8百人(全卒業生数に占める比率97.4%)となっている。

これらの進学者の大部分は，特別支援学校の高等部へ進学している。

特別支援学校(高等部)卒業生

(1) 卒業生数

平成20年3月の特別支援学校の各高等部卒業生数は1万4千4百人(男子9千2百人，女子5千3百人)で，前年の盲学校・聾学校・養護学校より147人増加している。

(2) 進学状況

大学等進学者数(大学・短期大学の通信教育部への進学者数を含む。)は，462人(全卒業生数に占める比率3.2%)となっている。

専修学校(専門課程)進学者数は52人(全卒業生数に占める比率0.4%)となっている。

(3) 就職状況

就職者総数は，3,518人(全卒業生数に占める比率24.4%)となっている。

[不就学学齡児童生徒調査]

1 就学免除者（表26）

就学免除者数は学齡児童（6～11歳）1,225人、学齡生徒（12～14歳）414人で、前年度より学齡児童は118人、学齡生徒は46人それぞれ増加している。

2 就学猶予者（表26）

就学猶予者数は学齡児童1,095人、学齡生徒410人で、前年度より学齡児童は36人、学齡生徒は31人それぞれ増加している。

表26 就学免除猶予者数

(人)

区 分	計			就学免除者			就学猶予者		
	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒
平成10年度	1,711	1,063	648	496	355	141	1,215	708	507
15	2,214	1,573	641	935	693	242	1,279	880	399
16	2,261	1,621	640	990	724	266	1,271	897	374
17	2,436	1,775	661	1,168	872	296	1,268	903	365
18	2,665	1,975	690	1,314	989	325	1,351	986	365
19	2,913	2,166	747	1,475	1,107	368	1,438	1,059	379
20	3,144	2,320	824	1,639	1,225	414	1,505	1,095	410